

カンサイタンポポ (関西蒲公英) キク科



早春から開花する。ロゼット型で地際から葉と花茎がでる。在来種でセイヨウタンポポ (帰化植物) に圧倒されている。

キク科



カンサイタンポポ



セイヨウタンポポ

総苞片の反り返りの有無で見分けは簡単。花期はカンサイタンポポが4~5月に比べて、セイヨウタンポポは3~9月で真冬でも見かける。

ノゲシ (野罌粟) キク科



草丈は50~100cm。茎は太くて中空。タンポポに似た黄色の花をつける、茎が伸びるので見分けは簡単。花期4~7月

オニノゲシ (鬼野罌粟) キク科



花はハルノゲシに似るが、葉は緑色が濃く、周りがアザミのように尖り、触ると痛い。花期は5~10月。

オニタビラコ (鬼田平子) キク科



草丈は20~80cm。葉はタンポポのように地上に放射状にへばりつくように広がり、花茎の先に多くの花がかたまる。花期は周年。

コオニタビラコ (小鬼田平子) キク科



ロゼット状で、根生草の間から4~20cmの花茎をのぼす。花は黄色。春の七草のホトケノザ。少ない。花期は3~5月。

ヒメムカシヨモギ (姫昔蓬) キク科



草丈は高く、0.5~1.5m。小さな白い花びらが頭花の周りに並ぶ。
花期は8~10月。

オオアレチノギク (大荒地野菊) キク科



ヒメムカシヨモギ オオアレチノギク
ヒメムカシヨモギに類似するが、白い花びらがない。花期は8~10月。

ヒメジョオン (姫女苑) キク科



草丈は高く、0.5~1.3m。花の中央部は黄色で花びらは白色。葉の基部は茎を抱かない。
花期は7~10月。

ハルジオン (春紫苑) キク科



ヒメジョオンに類似するが、つぼみの時は頭の先がうなだれる。茎を切ると中空。葉の基部は茎を抱く。花期は5~7月。

ベニバナボロギク (紅花檻樓菊) キク科



草丈は高く、0.5~0.8m。花びらは小さく、赤レンガ色で、花の頭は垂れ下がる。
花期は8~12月。

ダンドボロギク (段戸檻樓菊) キク科



草丈は高く、0.5~1.5m。花びらは淡黄色で、開花後は白色の綿状の冠毛をつける。
花期は8~10月。

ブタナ (豚菜)

キク科



タンポポに似た黄色の花をつける。花茎は堅く長く伸び、50cmを超え、枝分かれする。花期は6~9月。

コウゾリナ (髪剃菜)

キク科



タンポポに似た黄色の花をつける。草丈はやや高く、0.2~0.9m。茎や葉に剛毛がある。花期は5~10月。

ノアザミ (野薊)

キク科



草丈は60~100cm。枝分かれした先端に紅紫色の花をつける。葉には尖った棘がある。花期は5~8月。

キツネアザミ (狐薊)

キク科



草丈は60~90cm。枝分かれした先端に紅紫色の花をつける。葉は柔らかく羽状に裂け、棘はない。花期は5~6月。

タカサブロウ (高三郎)

キク科



草丈は20~60cm。茎はよく枝分かれし、先端に白色の花をつける。水田の畔など湿地に多い。花期は7~11月。

ノボロギク (野檻樓菊)

キク科



草丈は10~30cm。枝分かれした茎の先端に黄色の筒状花をつける。葉は柔らかく、細かく裂け、キクナに類似する。花期は周年。

キク科

アメリカセンダングサ (亜米利加梅檀草)



黄色の花をつけるが花びら(舌状花)はない。
草丈は高く 0.5~1.5m。茎は紫褐色をおびる。
花期は9~10月。

コセンダングサ (小梅檀草)

キク科



黄色の花をつけるが花びら(舌状花)はない。
草丈はやや高く 0.5~1.1m。
花期は9~11月。

センダングサ (梅檀草)

キク科



草丈は 50~100cm。黄色の花をつけ、5枚の
花びら(舌状花)がある。
花期は9~10月。

ハハコグサ (母子草)

キク科



草丈は 15~30cm。株全体が綿毛に包まれ、
黄色の花をボール状につける。春の七草のひとつ
(ゴギョウ)。花期は4~6月。

オオブタクサ (大豚草)

キク科



草丈は 1~2.5m。葉は大きく、手のひら状に
3~5裂する。雄花の穂が長く突き出す。雌花は
穂の基部につく。花期は8~10月。

ブタクサ (豚草)

キク科



草丈は 0.3~1.5m。羽状に切れ込んだ葉をも
つ。長い花穂の周りに淡黄色の花がたくさんつ
く。花期は8~10月。

オオジシバリ (大地縛り)

キク科



タンポポに似た黄色の花をつける。葉はへら状楕円形。細長い茎が地上に広がり、花茎がたちあがる。花期は4~5月。

ジシバリ (地縛り)

キク科



オオジシバリによく似ているが、葉は円形~だ円形。細長い茎が地面を這い、所所で根をおろす。花期は4~7月。

チチコグサ (父子草)

キク科



ロゼット状の根元の葉は花時でも残る。草丈は8~20cm。葉は細長く、茎は地表面を這って広がる。花期は5~6月。

タチチチコグサ (立父子草)

キク科



チチコグサモドキに似るが、葉は細長くて幅は3~5mmで葉先はとがる。草丈は10~30cm。花期は6~9月。

キク科

ウラジロチチコグサ (裏白父子草)



葉の裏が真っ白。葉はへら状で花茎が高く立ち上がり、花は淡褐色で目立たない。花期は6~8月。

チチコグサモドキ (父子草擬)

キク科



草丈は10~30cm。葉はへら形で、両面に白い綿毛が多い。小花は淡褐色でかたまってつく。花期は6~9月。

ハキダメギク (掃溜菊)

キク科



径 5mm の小さな白い下状花をつける。高さ 10~40cm で、葉は幅広で毛が多い。花期は 4~10 月。

キク科

セイタカアワダチソウ (背高泡立草)



草丈は非常に高く 2m に達する。大きな円錐形の花序に黄色の花をいっぱいつける。空き地の厄介者。花期は 10~11 月。

ニガナ (苦菜)

キク科



草丈は 30~40cm。葉は細長く、葉の基部は花茎を抱くようにつく。花びらは 5~7 弁からなる。花期は 5~7 月。

コメナモミ

キク科



草丈は 50~80cm。葉は卵円形で、立毛はなく無毛のように見える。茎の先端に黄色の花をつける。花期は 9~11 月。

キク科

アキノキリンソウ (秋の麒麟草)



草丈は 30~80cm。葉は細長く、茎の先端に黄色の花が下から咲きあがる。衰退中。花期は 8~10 月。

シロバナニガナ (白花苦花)

キク科



紫色を帯びた白い花をつける。葉は小さくて目立たない。2013 年に確認したのみ。花期は 4~5 月。

ホウキギク (箒菊)

キク科



茎は直立し白色の小さな花をたくさんつける。
草丈は高く 0.5~1.2m。
花期は 8~9月。

コウヤボウキ (高野箒)

キク科



草本のようであるが小低木。葉は卵形で1年
枝の先端に白色の頭花をつける。日当たりのよ
い林内に自生する。花期は 9~10月。

ヒヨドリバナ (鶉花)

キク科



紫色を帯びた白色の小さな花が先端部にかた
まって咲く。草丈は高く、1~2m。林縁部に見
られる。花期は 8~10月。

トキンソウ (吐金草)

キク科



長さ 10mm 前後の小さな葉がぎっしりとつき、
地面を這うように広がる。葉のわきに黄緑色の
花がつく。花期は 7~11月。

ヨモギ (蓬)

キク科



草丈は 0.5~1m。羽状に細かく切れ込んだ葉
をもつ。花は淡褐色。葉には独特の香りがあり
草餅の材料。花期は 9~10月。

フキ (蕨)

キク科



春先、葉よりも先にフキノトウと呼ばれる花
茎をのぼし、白色の花(雌花)をつける。雄花
はやや黄色っぽい。花期は 4月。

ヨメナ（嫁菜）

キク科



やや湿ったところに生え、淡紫色の花をつける。高さ 0.5～1.2m だが茎は細く真っすぐには伸びない。花期は 8～10 月。